お知らせ

「原子量表」,「化学で使われる量・単位・記号」のホームページ掲載

原子量専門委員会，単位・記号専門委員会

「原子量表」ならびに「化学で使われる量・単位・記号」2025 年版は，本会ホームページ下記 URL に掲載いたします。
https://www.chemistry.or.jp/know/atom-unit/index.html

日本化学会秋季事業 第 15 回 CSJ 化学フェスタ 2025　開催のお知らせ

化学フェスタ実行委員会

日本化学会秋季事業 第 15 回 CSJ 化学フェスタ 2025 を，10 月 22 日(水)～24 日(金)の日程でタワーホール船堀にて開催します。「CSJ 化学フェスタ」は 2011 年の第 1 回開催以来，多くの方々にご評価いただいており，昨年は約 2,700 名の方々にご参加いただきました。今回も開始当初からの趣旨・目的である「産学官の交流深耕」と「化学の社会への発信」に沿って，参加して良かった，次回も楽しみだ，周りの人も誘いたいと言われるような企画を計画，実施します。産学官の三者にとって，様々な角度から議論と情報交換ができるのはもちろんのこと，化学を通した人的交流の機会を提供できるよう準備を進めていきますのでどうぞご期待下さい。最新情報は，ウェブサイトでご確認下さい。

記

会　期　2025 年 10 月 22 日(水)～24 日(金)
会　場　タワーホール船堀（東京都江戸川区船堀 4-1-1）
実行委員長　加藤隆史（東京大学），山田泰司（花王）
重要な日程　ポスター発表・R&D 展示募集期間　6 月 2 日～7 月 3 日（予定）　※詳細は本誌 6 月号
早期参加申込期間　8 月 1 日～9 月 11 日（予定）　※詳細は本誌 6 月号
通常参加申込期間　10 月 1 日～会期当日（予定）　※詳細は本誌 6 月号
プログラム公開（Web）　8 月 1 日（予定）
予稿集発行（Web，冊子）　9 月 25 日（予定）
問合せ先　日本化学会　企画部　矢部・田中・久後・河瀬
E-mail: festa@chemistry.or.jp
URL: https://festa.csj.jp/2025/

第 19 回　PCCP Prize 受賞者の決定

日本化学会運営会議

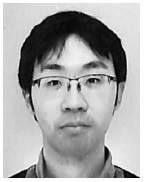
Royal Society of Chemistry（RSC；英国王立化学会）が発行する学術誌 PCCP（Physical Chemistry Chemical Physics）および Faraday Discussion では，「PCCP Prize」を設けています。本会は RSC の協力依頼を受け，理事会承認の下，2007 年より毎年，数名の受賞候補者を公募しています。

今年度も『日本化学会ディビジョン』に該当候補者の推薦を依頼し，1 月下旬に「PCCP Prize 選考委員会」（運営会議内に設置）を開催しました。今回は 14 ディビジョンから 21 件の推薦があり，研究課題，業績，成果発表の状況などを評価項目として，応募書類を慎重かつ厳正に審査し，その結果が理事会で承認されました。

第 19 回受賞者として下記 3 名が選出され，日本化学会第 105 春季年会（於：関西大学千里山キャンパス）にて表彰を行いました。

■齋藤　雄太朗 氏（東京大学　大学院工学系研究科　化学生命工学専攻　助教）
■受賞題名：Development of chemical tools for next-generation biomolecular imaging, hyperpolarized MRI and tissue-clearing fluorescent imaging
〔生体機能関連化学・バイオテクノロジーディビジョン推薦〕

■島尻　拓哉 氏（東京大学　大学院理学系研究科　化学専攻　特任助教）
■受賞題名：Experimental investigation of ultraweak C-C covalent bonds
〔有機化学ディビジョン推薦〕



■平田　圭祐 氏（東京科学大学　理学院化学系　助教）
■受賞題名：Hydration-triggered molecular functions revealed by cryogenic ion spectroscopy
〔物理化学ディビジョン推薦〕

（詳細：https://www.chemistry.or.jp/activity/international/19-pccp-prize.html）

■選考対象・選考基準については以下のとおりです。
本会会員（ディビジョン登録者）で，物理化学，光化学，理論化学，無機化学，錯体化学・有機化学・有機金属化学，有機結晶，高分子化学，触媒化学，分析化学，電気化学，コロイド・界面化学，ナノテク・材料，などPCCPがカバーする領域で傑出した研究成果があり，将来の活躍が期待される若手研究者（受賞年2025年4月1日時点で満35歳未満の者）で，かつその成果の一部を自身が日本化学会第105春季年会で発表する者（口頭B講演および各種受賞講演・招待講演；ただし口頭A講演は除外）。なお，日本化学会進歩賞との同時受賞はできない。
また，出産，育児，介護等により，合計3ヵ月以上の間研究を中断した者（性別を問わない）については，個別の事情に応じ1〜2年程度，上記の年齢要件について配慮し，研究中断の個別の事情を踏まえ総合的に判断する。

■授賞の内容
上記3名の受賞者には，賞状（PCCP Prize Certificate for Outstanding Achievement of Young Scientists in Physical Chemistry and Chemical Physics），賞金および副賞が授与されました。

2025年度他機関の賞・助成金の推薦候補者募集

運営会議

本会では，他の機関が贈呈する賞や助成金に対して，会員諸氏の優れた研究業績を推薦しています。本会を指名して推薦依頼があった下記につき，推薦を希望する会員各位は，申請財団所定の様式を用い，本会締切日までに一式をE-mailにてお送り下さい。申請者の業績内容を審査した上で，推薦候補者となられた方について推薦いたします。
なお，今年度の実施が未定のものにつきましては，昨年度の要項に準じて記載してあります。必ず関係機関に照会（締切日，受賞対象分野，助成金の趣旨および内容等）の上，必要書類を各自でご準備下さい。記載のないものにつきましては，**提出先締切日の2ヵ月前を本会締切日（必着）とします（応募書類は返却いたしません）**。

提出先　日本化学会　総務部「他機関賞」係
E-mail: soumu@chemistry.or.jp

2025年4月1日現在

賞名	授賞団体	本会推薦件数	提出先締切日	本会締切日（必着）	賞金/助成額　等	申請資格
島津賞	(財)島津科学技術振興財団 〒604-8445 京都市中京区西ノ京徳大寺町1 TEL 075-823-3240 FAX 075-823-3241 https://www.shimadzu.co.jp/SSF	定めなし	7月31日	5月30日	1件 賞状，賞牌， 副賞500万円	科学技術，主として科学計測に係る領域で基礎的研究および応用・実用化研究において，著しい成果をあげた功労者。 ※推薦を受けた候補者は2年間選考対象
島津奨励賞	同上	定めなし	7月31日	5月30日	3件以内 賞状，トロフィ， 副賞100万円	科学技術，主として科学計測に係る領域で，基礎的研究および応用・実用化研究において独創的成果をあげ，かつその研究の発展が期待される毎事業年度の公募開始時において45歳以下の研究者。 ※推薦を受けた候補者は2年間選考対象
上原賞	(財)上原記念生命科学財団 〒171-0033 豊島区高田3-26-3 TEL 03-3985-3500 FAX 03-3982-5613 https://www.ueharazaidan.or.jp	1件	9月4日	7月18日	2件以内 正賞（金牌）， 副賞3,000万円	生命科学，特に健康の増進，疾病の予防および治療に関する次の分野において，独創的な内容の研究に従事し，本分野の研究の進展に顕著な功績をあげ，活躍中の日本人研究者。(A) 東洋医学，体力医学，社会医学，栄養学，薬学一般，(B) 基礎医学（上記以外），(C) 臨床医学（同），(D) 生命科学と他分野との融合領域（生体情報学，生体医工学，生体材料学など）。 ※文化勲章受章者，文化功労者，日本学士院賞受賞者は対象外

賞名	授賞団体	本会推薦件数	提出先締切日	本会締切日(必着)	賞金/助成額 等	申請資格
井上学術賞	(財)井上科学振興財団 〒150-0036 渋谷区南平台町 15-15 南平台今井ビル 601 TEL 03-3477-2738 FAX 03-3477-2747 https://www.inoue-zaidan.or.jp/	2件以内	9月18日	7月18日	5件以内 賞状, 金メダル, 副賞 200 万円	自然科学の基礎的研究で特に顕著な業績をあげた研究者で，その年の9月20日現在の年齢が 50 歳未満の者。女性研究者の積極的な推薦を期待。
内藤記念科学振興賞	(財)内藤記念科学振興財団 〒113-0033 文京区本郷 3-42-6 南江堂ビル 8 階 TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917 https://www.naito-f.or.jp/jp/index.php	1件	9月20日	7月18日	1件 金メダル, 副賞 1,000 万円	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究において，独創的テーマに取り組み，進歩発展に顕著な功績を挙げた研究者。 ※文化勲章受章者，文化功労者，日本学士院賞，日本学士院恩賜賞受賞者は対象外
東レ科学技術賞	(財)東レ科学振興会 〒103-0021 中央区日本橋本石町 3-3-16 日本橋室町ビル TEL 03-6262-1655 FAX 03-6262-1901 https://www.toray-sf.or.jp/	2件	10月10日	8月8日	2件 賞状, 金メダル, 賞金 500 万円	学術上の業績が顕著な方，学術上重要な発見をした方，効果が大きい重要な発明をした方，技術上重要な問題を解決して，技術の進歩に大きく貢献した方。年齢は問わず。 ※推薦を受けた候補者は2年間選考対象 ※文化功労者，日本学士院賞受賞者は対象外（ただし，新しい業績については対象）
東レ科学技術研究助成	同上	2件	10月10日	8月8日	10件程度 1件3,000万円程度まで，総額1億3,000万円	自らのアイデアで萌芽的研究に従事しており，今後の研究の成果が科学技術の進歩，発展に貢献するところが大きいと考えられる若手研究者（原則として推薦時 45 歳以下）。 本助成が重要かつ中心的な研究費と位置づけられ，これにより申請研究が格段に進展すると期待されることが要件。
藤原賞	(財)藤原科学財団 〒104-0061 中央区銀座 3-7-12 王子不動産銀座ビル 6 階 TEL 03-3561-7736 FAX 03-3561-7860 https://www.fujizai.or.jp/	定めなし	12月15日	10月17日	2件 賞状，賞牌, 副賞 1,000 万円	日本の国籍があり，かつ日本在住で，自然科学分野で科学技術の発展に卓越した貢献をした方。原則として個人を対象とする。
東京応化科学技術振興財団研究費の助成	(財)東京応化科学技術振興財団 〒211-0012 川崎市中原区中丸子 150 TEL/FAX 044-435-3116 https://www.tok-foundation.or.jp/	3件	1月17日	11月21日	13件程度 1件につき150万円まで	化学の領域における基礎研究または応用研究を対象とし，その研究が先駆的独創的であり，成果が科学技術の振興に貢献することが期待され得るもので，研究の終了が概ね1年程度もの。公的機関所属の常勤研究者・技術者。なるべく若い方で新しい発想のもとにチャレンジされる方。
山田科学振興財団研究援助	(財)山田科学振興財団 〒544-8666 大阪市生野区巽西 1-8-1 TEL 06-6758-3745 FAX 06-6758-4811 https://www.yamadazaidan.jp/	8件	2月28日	1月16日	18件程度 1件につき 150～300 万円 総額 4,000 万円	自然科学の基礎的研究に対する研究費の援助であり，実用指向研究は援助の対象としない。援助金を給与に充てることはできない。(1)萌芽的・独創的研究，(2)新規研究グループで実施される研究，(3)学際性，国際性の観点から見て優れた研究。当該研究者は研究代表者であることを必要とし，日本の研究機関に所属していること。 ※学会推薦の有無に関わらず，財団のシステムから申請が必要
江崎玲於奈賞	(財)茨城県科学技術振興財団 〒305-0032 つくば市竹園 2-20-3 TEL 029-861-1205 FAX 029-861-1209 https://www.i-step.org/index.html	2件以内	3月17日	1月16日	原則1名 賞状, 副賞 1,000 万円, 記念品（賞牌）	日本国内の研究機関においてナノサイエンスおよびナノテクノロジー，または量子効果が顕わに関わる物性に関する研究に携わり，新分野の開拓が期待できるとともに世界的に高い評価を得た研究業績をあげた研究者。

会員委員会からのお知らせ

〔日本化学会への入会勧誘のお願い〕

日本化学会の会員数は残念ながら減少が続いております。力強い化学会を目指すために，なにより会員増強が大きな意味を持つと考えております。

2016年6月16日から中高生会員制度を開始しました。身近な方で入会されていない方がおられましたら，積極的に入会をお勧め下さい。会員の皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

これまで新入会員の情報を紙面に掲載しておりましたが，今後は当会のホームページに掲載方法を変更させていただきます。詳細につきましては，ホームページにてご案内いたしますので，ご確認いただけますようお願い申し上げます。

〔会員訃報のお知らせ：2024/12/16-2025/1/15〕

11名の方の訃報に接しました。本会はここに謹んで哀悼の意を表すとともにご冥福をお祈りいたします。

上田　博之　　明畠　高司　　池上　雄作　　大塚　　滋　　柏　　守彦　　柏木　　寛　　北野　尚男　　田中　友規
谷川　直也　　服部　　靖　　藤田純之佑

化学だいすきクラブ事業醵金者ご芳名

（令和7年1月16日～令和7年2月15日）

ご芳志を賜りました下記の方々に対し，厚くお礼申し上げます。

○5,000円　　表　　雄一
○3,000円まで　池田　和枝

化学遺産事業醵金者ご芳名

（令和7年1月16日～令和7年2月15日）

ご芳志を賜りました下記の方々に対し，厚くお礼申し上げます。

○5,000円　　表　　雄一

「化学振興」活動醵金者ご芳名

（令和7年1月16日～令和7年2月15日）

ご芳志を賜りました下記の方々に対し，厚くお礼申し上げます。

○5,000円　　表　　雄一
○3,000円まで　井口　一成

「化学と教育」誌　目次紹介と購読方法

化教誌編集委員会

1. 目次紹介（第73巻第4号）

ヘッドライン：市民として必要な基礎・基本の化学XIX
――児童・生徒・学生の主体的な学びのための工夫

その他に，［実験の広場］，［新・講座］など。
※内容は変更になる場合があります。

2. 購読方法

〔個人〕

1）日本化学会会員の方で，「化学と教育」誌を追加購読ご希望の場合は5,400円（年額）をお支払いいただくことでご購読いただけます。追加購読をご希望の場合には【お問合せフォーム】からお申込み下さい。

【お問合わせフォーム】
https://form.csj.jp/view.php?id=158655

フォーム入力方法（ご参考）

①［お問い合わせ内容の種類－Subjects］：「全般について」を選択
②［お問い合わせ内容詳細（全般）－Sub-subjects］：「【会誌】会誌の追加購読申込」を選択
③［追加購読誌－Journal Subscriptions］：「化学と教育」をチェック
＊以降は必須事項をご入力下さい。

2）化学または化学工業に関係のある学校教育に従事する方で購読希望の方は，教育会員（年間会費7,200円）として入会されますと化学と教育誌の無料配布が受けられます。また教育学生会員の方は年間会費が4,800円です。入会申込は，当会ウェブサイトの「日本化学会への入会案内」（https://www.chemistry.or.jp/application/admission/index.html）から行って下さい。

〔団体〕

学校，図書館，官公庁等，団体として購読することもできます。公共会員（年間9,000円）に入会されますと無料配布が受けられます。入会申込書は下記宛にご請求下さい。

請求先：101-8307 東京都千代田区神田駿河台1-5
日本化学会総務部会員G
電話(03)3292-6169　※AIにてご用件を承ります。
E-mail: csj-member@soubun.org